

氷見の土地改良



第54号
発行所
氷見市窪938
氷見市土地改良区
TEL0766(91)0083

ごあいさつ



氷見市土地改良区
理事長

木下 俊男

「氷見の土地改良」の発刊にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

皆様には日頃より当改良区の運営にご理解とご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

今年は4年に一度の役員改選の年で、総代選挙と役員選挙が行われました。退任されました総代並びに理事・監事各位には長年にわたり土地改良事業の推進に絶大なるご尽力を賜りましたことに、この紙面をお借りし衷心より感謝申し上げます。

また、新役員による組織役員会が開催され、私が三たび理事長を拝命致しました。農業従事者の高齢化や担い手不足、米価の低迷、平成30年度からの減反政策の廃止等、農業情勢がますます

ます厳しさを増している中で選任され、その責任の重さを改めて痛感し、身の引き締まる思いでいっぱいであります。今後も引き続き理事、監事、職員の皆さんの協力の下、足並みをそろえて、この先行きの不透明で多事多難な時代を乗り越えて参りたいと考えております。

さて、平成4年度から始まった国・県営かんがい排水事業の事業負担金の償還はいよいよ今年度が最終年となります。26年間の長い期間に亘り事業賦課金を収めていただきましたが、これの一つの区切りを迎えることになりました。皆様にはご理解とご協力をいただき改めて御礼申し上げます。今後も引き続き適切な維持管理により施設の長寿命化を図り、次世代へ健全な状態で繋げていく所存であります。

また、4年間の任期中には、農業競争力強化対策の農地整備事業や国土強靱化対策としてため池等を災害から守る防災減災事業、そして農業水利施設等の適切な維持・更新を行う県営事業を始め、維持管理適正化事業、県単事業等、組合員の皆様のニーズに応じた各種事業を積極的に取組んで参ります。

また、近年注目を集めている、ICT（情報通信技術）等を活用して、農業従事者の減少に

よる労働力不足を補い、農作業の効率化・省力化・高品質化を実現する、所謂スマート農業の土地改良事業に関係する、新たな取組についても情報収集を進め、将来を見越した対応を検討していかなければならないと思っております。

更には、農業用水を活用した小水力発電事業の導入を図り、施設の適切な保全や組合員の皆様の負担軽減、土地改良区の財政基盤の強化等を図りたいと考えております。

氷見市の農業の発展、農村の活性化に向け、引き続き職員が一丸となって、全力で取組んで参る所存であります。

皆様にはこれまで同様、当土地改良区の全般に亘りご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の益々のご健勝とご繁栄を衷心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。





ごあいさつ

氷見市長 林 正之

多くの市民の皆様から温かいご支援、ご厚情を賜り、市長に就任させていただくことができました。

氷見市が未来に羽ばたく地方創生に向けて、極めて重要な時期に市政を担わせていただきますことは、私にとりまして誠に身に余る光栄であり、改めてその責務の重さを痛感いたしているところでもあります。なにとぞ、よろしくお願いたします。

日頃から、農業・農村の振興はもとより、市勢発展に格別のご理解とご協力を賜わり、厚く御礼申しあげます。

人口減少が進む日本において、農業の構造的な課題であります、農業従事者の高齢化や耕作放棄地の拡大などの諸課題に対して、国においては、一昨年、新たな「食料・農業・農村基本計画」を策定し、農業・農村を国民共有財産として、次世代に引き継いでいくために、若者たちが希望を持てる「強い農業」と「美しく活力ある農村」の実現に向けて、全力で取り組むこととしております。

こうした中、本市では、昨年度、七分一地区において、県営ほ場整備事業が完了し、前進的な農業基盤の整備がなされ、また、平沢地区の宮田池では、県営農村地域防災減災事業による改修工事が完成し、地域の皆様の生命や財産を守るとともに、施設の被害を未然に防ぐために安全対策が強化されたところであります。

今年度では、農業農村整備事業の予算は、国、県とともに、昨年度を上回る額が確保され、国の政策の一つでもある「強くてしなやかな農業農村」の実現に向け、県営ほ場整備事業として、下田子・上泉地区が新規に事業に着手され、また、県営農村地域防災減災事業として、稲積地区島山池が新たに着工されることとなり、市といたしまして、事業の着実な実施を期待しているところでもあります。

これからも、市といたしまして、農業を支える農業生産基盤の整備や老朽化等に対応した農業水利施設の持続的な保全管理、農村地域の強靱化に向けた防災・減災対策に向けて、引き続き、継続地区の事業の促進と新規地区の採択を、

国及び県に積極的に要望してまいります。

このように事業を進めていく中で、氷見市土地改良区の果たす役割と期待は、益々大きく、かつ、重要なものであると考えております。

市といたしまして、農業を支え、国土の保全に取り組み氷見市土地改良区の皆様方と連携を図りながら、住みよいまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

結びに、今後とも、農業・農村が活力を持ち、ますます発展しますことを期待申しあげますとともに、氷見市土地改良区をはじめ、関係の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念申しあげ、挨拶いたします。





ごあいさつ

富山県高岡農林振興センター所長

野村 光蔵

組合員の皆様には、日頃から本県の農業・農村の振興にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、5月15日を中心とした「コシヒカリ」の田植えや中干しの徹底など品質向上対策に積極的に取り組んでいただきありがとうございます。お陰様で、本県の1等米比率は90・2%となり、平成27年に引き続き2年連続で90%超えとなりました。また、食味については、「コシヒカリ」は残念ながら3年連続の「特A」達成は逃したものの、本県が育成した「てんこもり」が初めて「特A」を取得しました。今年も引き続き、1等米比率の向上など高品質で食味の良い米作りに向け、皆様と一丸となって取り組んでまいりたいと思っています。

さて、県の平成29年度農業農村整備事業関係予算は、96・7億円（対前年度比103・1%）であり、これに昨年度の10月と2月の2回の補正予算47・2億円を加えた（所謂14ヶ月予算で）合計143・9億円（対前年度比126・4%）を確保し、事業効果の早期発現に向け計画的に

執行していくこととしています。

貴土地改良区管内においては、農業競争力強化を図るために、引き続き大浦地区のほ場整備事業や城飯久保地区の土地改良総合整備事業の進捗を図るとともに、新たに下田子・上泉地区の水路・農道・暗渠排水などの整備に着手いたします。

また、国土強靱化を図るために、引き続き上田地区の瀬戸前大池、加納新池のため池改修工事や寺尾・高戸ダムの防災ダム工事、十二町地区の十二町潟排水機場電気設備更新工事の進捗を図るとともに、新たに島山池のため池整備事業に着手します。

さらに、ため池の安全対策として、昨年6月に砺波市のため池で発生した死亡事故の再発防止を目的に急きょ予算化した「県営農村地域防災減災事業」を活用して、人家から500m以内の全ため池で転落防止柵、警告看板、浮き輪などの安全対策を平成30年度までに完了することとしています。

今後とも、皆様の「いのち」と「くらし」を

支える元気な農業と魅力ある農村を目指し、農

業農村整備事業を推進して参りますので、組合員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本年が災害なく、穏やかで実り豊かな年でありますようにお願いいたしますとともに、組合員の皆様の益々のご健勝を祈念いたしましてごあいさついたします。





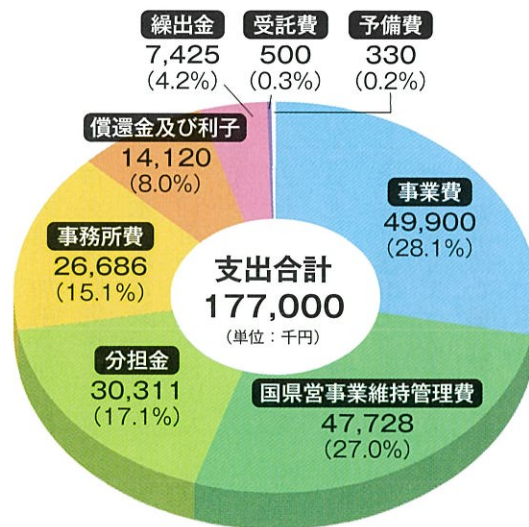
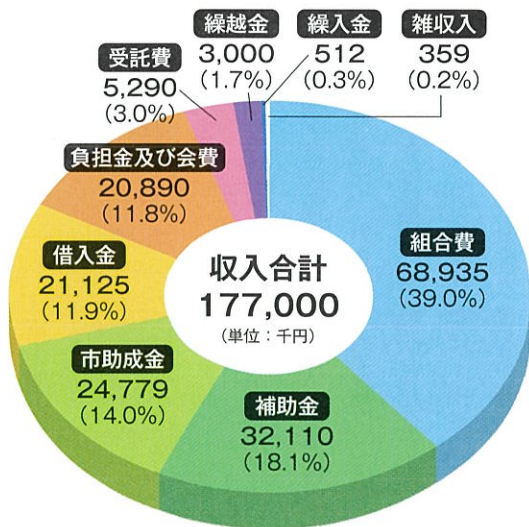
第45回
通常総代会の開催

第45回通常総代会が、去る平成29年3月13日（月）午後2時から氷見市農業会館4階ホールにおいて総代77名参加のもと開催されました。会議に先立ち、木下俊男理事長の挨拶に引き続き、大橋雅樹富山県高岡農林振興センター所長、表良広氷見市建設農林水産部長の両氏からご祝辞をいただきました。

久目地区の島久雄総代を議長に選出し、平成29年度事業計画、同一一般会計収支予算案及び特別会計収支予算案等の14議案と報告第1号の中間監査報告については、何れも原案通り可決または承認されました。主な内容は下記のとおりです。その後小橋賢治理事長職務代理の閉会の挨拶の後、午後3時45分に閉会となりました。

平成29年度 一般会計収支予算 (単位：千円)

本年度	前年度	比較増減
177,000	174,590	2,410



平成29年度 特別会計収支予算 (単位：千円)

国・県営かんがい排水事業積立金特別会計	本年度	前年度	比較増減
	133,777	132,630	1,147
転用決済積立金特別会計			
	153,880	134,165	19,715
役員退任慰労積立金特別会計			
	4,716	5,228	△ 512
職員退職給与積立金特別会計			
	51,060	49,185	1,875
基本財産積立金特別会計			
	214,515	200,916	13,599

国・県営かんがい排水事業維持管理積立金特別会計	本年度	前年度	比較増減
	368,383	354,601	13,782
国・県営かんがい排水事業維持管理修繕費積立金特別会計			
	36,207	37,270	△ 1,063
十二町潟沿岸管理区特別会計			
	63,900	56,750	7,150
十二町潟沿岸管理区転用決済積立金特別会計			
	28,620	28,376	244
十二町潟沿岸管理区維持管理積立金特別会計			
	18,265	18,249	16



平成28年度
第1回臨時総代会の開催

平成28年11月15日(火)午後2時から、平成28年度第1回臨時総代会が水見市農業会館4階ホールにて開催されました。

当日は、公務ご多忙の折にも拘わらず、前辻秋男水見市副市長、大橋雅樹富山県高岡農林振興センター所長、吉田豊富山県高岡農林振興センター指導課長、表良広水見市建設農林水産部長のご臨席を賜りました。

会議に先立ち、木下俊男水見市土地改良区理事長の挨拶の後、前辻副市長、大橋所長からご祝辞をいただきました。出席総代62名の中から神代地区の林英男総代を議長に選出し、平成27年度事業報告及び同一一般会計収支決算等の4議案については、何れも原案通り可決されました。主な内容は次のとおりです。その後、小橋賢治理事長職務代理の閉会の挨拶があり午後3時15分に閉会となりました。

平成27年度 一般会計収支決算

収入総額 **149,996,179円**

支出総額 **132,229,250円**
(次年度繰越金 17,766,929円)

●収入

(単位：円)

款	決算額	予算額	比較	
			増	減
1 組合費	66,036,776	64,632,000	1,404,776	
2 負担金及び会費	8,458,502	8,822,000		363,498
3 受託費	19,490,160	27,107,000		7,616,840
4 補助金	14,513,000	10,977,000	3,536,000	
5 市助成金	19,798,000	19,818,000		20,000
6 雑収入	1,470,473	387,000	1,083,473	
7 財産収入	1,227,530	1,300,000		72,470
8 借入金	8,097,893	10,205,000		2,107,107
9 繰入金	899,760	1,279,000		379,240
10 繰越金	10,004,085	10,005,000		915
収入合計	149,996,179	154,532,000		4,535,821

●支出

(単位：円)

款	決算額	予算額	比較	
			増	減
1 事務所費	17,046,641	23,896,000		6,849,359
2 償還金及び利子	9,585,439	9,722,000		136,561
3 事業費	14,707,687	14,900,000		192,313
4 国県営事業維持管理費	47,220,563	49,038,000		1,817,437
5 受託費	14,304,894	23,987,000		9,682,106
6 分担金及び負担金	15,743,465	18,312,000		2,568,535
7 繰出金	13,620,561	13,811,000		190,439
8 予備費	0	866,000		866,000
支出合計	132,229,250	154,532,000		22,302,750

平成27年度 特別会計収支決算

(単位：円)

国・県営かんがい排水事業積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
136,150,000	139,601,071	136,148,243	3,452,828

転用決済積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
70,850,000	70,519,238	34,800	70,484,438

役員退任慰労積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
4,922,000	4,894,632	0	4,894,632

職員退職給与積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
45,990,000	45,390,560	0	45,390,560

基本財産積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
192,329,000	192,406,499	0	192,406,499

国・県営かんがい排水事業維持管理積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
345,386,000	345,469,594	0	345,469,594

国・県営かんがい排水事業維持管理修繕費積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
42,150,000	38,530,506	6,538,360	31,992,146

十二町潟沿岸管理区特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
59,900,000	58,711,678	56,912,054	1,799,624

十二町潟沿岸管理区転用決済積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
27,185,000	27,786,614	0	27,786,614

十二町潟沿岸管理区維持管理積立金特別会計

予算額	収入総額	支出総額	繰越額
18,232,000	18,229,204	0	18,229,204

新たな総代及び役員が選出されました

任期満了に伴う総代

選挙が平成29年2月28日(火)に行われ、何れの選挙区も無投票当選で新たな総代が決定しました。新任48名、再任42名で、任期は平成29年3月9日から向こう4年間で

また、3月13日(月)に開催された第45回通常総代会においては、任期満了に伴う役員総選挙が行われ、新たに理事21名、監事4名が無投票で当選されました。任期は平成29年3月31日から向こう4年間です。その後3月23日(木)に組織役員会を開催し、新たな執行体制を決定しました。理事長には木下俊男現理事長、常務理事には江添良春現常務理事、総括監事には林英男監事がそれぞれ就任されました。

新総代名簿

選挙区	第7 (上庄)	第6 (十二町)	第5 (布勢)	第4 (仏生寺)	第3 (神代)	第2 (窪)	第1 (宮田)	
氏名	仲谷 英伯 谷内 康裕 道淵 登 向井 利政 中居 博 飯山喜代治 新井 豊 堀川 早苗 崎山 修 谷口 健郎 海棠 政光 長澤 清文 高辻 實 越富 喜夫 川邊 孝芳 堀内 信二 山本富美夫 六田 敏夫 花尾 正昭 堂下 秀行 中筋 芳和 藏敏 治 社務 義治 北務 雅昭 桐敏 雄 屋鋪 善史 田中 賢次 田中 邦昭 西川 征雄 中元 猛 山本 敬宜 山本 善正 村賀 賀男 林政 治 有島 良信	再	再	再	再	再	再	再
備考								

選挙区	第14 (基石)	第13 (余川)	第12 (稲積)	第11 (加納)	第10 (久目)	第9 (速川)	第8 (熊無)	
氏名	谷口 豊一 垣内 要一 松井 清春 井藤 哲也 奥原 正雄 山本登志夫 土田 覺雄 福嶋 正浩 畑中 良一 宇城 敏昭 坂下 敏弘 川村 建 旅重 晴 川上 悦男 大石 哲一 宮内 孝一 島久 雄 寶住 與一 中村 正則 林啓 二 川嶋 和夫 増田 秀昭 待寺 常平 大和 久好 赤倉 幸一 杉下 一雄 坂本 春樹 干場 清一 堂田 一茂 清水 英行 山崎 榮生 南秀 治 南守 一	再	再	再	再	再	再	再
備考								

選挙区	第19 (女良)	第18 (宇波)	第17 (藪田)	第16 (阿尾)	第15 (八代)	
氏名	西井 慎吾 井山 哲郎 谷口 久一 福田 政治 川口 正博 清水 雅明 関一 朗 森本 康博 坂下 克弘 土平 千秋 石崎 榮 浅野 秀孝 屋敷 龍己 長澤 進一 鳥内 安正 水谷 芳夫 嶋田義一郎 山本喜久雄 中井 勲 川高 清義 水瀬 泰生 井島 義一	再	再	再	再	再
備考						

新役員名簿

役職名	氏名
理事	木下 俊男
理事	山外 一郎
理事	東 清夫
常務理事	江添 良春
理事	柿原 論
理事	齋藤 博
理事	堀井 重則
理事	堀口 八郎
理事	堤下 強
理事	孫田 幸正
理事	長瀬 潔
理事	野畑 勝弘
理事	舟塚 健一
理事	太田 直茂
理事	松波 孝之
理事	瀬戸 良則
理事	向 教一
理事	谷 幸太郎
理事	飯野 健
理事	山崎 俊政
理事	坂本 繁雄
総括監事	林 英男
総括監事職務代理	廣田 実
監事	藤井 清治
監事	田中 義明



平成28年度 一般会計収支決算 (単位：円)

予算額	収入決算額	支出決算額	繰越額
889,000	978,597	604,408	374,189

平成29年度 一般会計収支予算 (単位：千円)

本年度	前年度	比較増減
992	889	103



氷見市土地改良協会
平成29年度通常総会の開催

氷見市と市内4土地改良区、25工区及び自治会で組織する氷見市土地改良協会の平成29年度通常総会が、平成29年5月30日(火)午後3時から氷見市土地改良区2階会議室で、会員27地区参加のもとに開催されました。

木下氷見市土地改良協会長の挨拶の後、来賓の表氷見市建設農林水産部長からご祝辞をいただきました。会長が議長を務め、提案された5議案については、何れも原案のとおり可決又は承認されました。

また、同日には前年度会員も交えての研修会が開催され、富山県農林水産部農業技術課 研究・普及振興班副主幹 吉田稔様から「スマート農業の推進について」の講演をいただきました。その後行われた情報交換会では、各地区の抱える課題について活発な議論が交わされました。

平成28年度
土地改良功労者表彰

富山県農林漁業振興会会長賞表彰

氷見市土地改良区

管理課長 **山下 秀美** 氏

多年にわたり、土地改良区の健全な発展、土地改良事業の推進に尽力され、農業生産基盤整備と地域農業振興に寄与されています。

高岡土地改良協議会長賞表彰

氷見市土地改良区

理事 **濱元 昌宏** 氏

平成13年に総括監事に就任し、平成21年に再度理事に就任。土地改良区の適正な事業運営に大きく寄与されました。

氷見市土地改良区

理事 **孫田 幸正** 氏

30年来鞍川工区の役員、工区長を歴任され、平成25年からは理事に就任、施設の適切な維持管理や土地改良事業の推進に尽力されています。

十二町潟沿岸管理区第35回代議員会の開催

平成29年3月10日(金)午後2時から十二町潟沿岸管理区第35回代議員会が開催されました。神代地区の廣瀬義和代議員を議長に選出し、平成27年度事業報告及び同一般会計収支決算等の9議案については何れも原案のとおり可決又は承認されました。

軽微な施設維持には多面的機能支払交付金をご活用ください。

多面的機能支払交付金とは？

多面的機能支払交付金とは水路、農道、ため池等農業を支える共用の設備を維持管理するための共同活動に支払われる交付金です。多面的機能とは、農地の洪水抑止機能に代表される農業用施設の二次的機能（農業外機能）を指します。

- ①農地維持支払 施設の草刈、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的保全活動を支援します。
- ②資源向上支払 施設の軽微な補修、植栽など地域資源の質的向上を図る共同活動を支援します。

多面的機能支払交付金の交付単価

円/10a

地目	①農地維持支払	②資源向上支払(共同活動)	①と②に取り組む場合
田	3,000	2,400	5,400

②のみを行うことはできません。①のみ、又は①と②で取り組む必要があります。
農地・水交付金を5年以上もらった地区は②が表の75%（1,800円）となります。

農地維持支払の活動とは？

点検・計画策定



施設の点検 年度活動計画の策定

研修(例)



組織運営に関する研修
※研修は、活動期間中に1回以上実施

実践活動(例)



農地法面の草刈り 水路の泥上げ



ため池の草刈り 農道の路面維持

※皆さんが日頃行っている維持管理活動に対し交付金がもらえます。中山間地直接支払と同時に取り組むことも可能です。

資源向上支払の活動とは？

計画策定



年度計画の策定

機能診断



施設の機能診断

実践活動(例)



水路のひび割れ補修 農道の部分補修

研修(例)



補修等に関する研修
※研修は、活動期間中に1回以上実施



平成29年度市内取組状況

- ・農地維持支払取組集落（64集落） 資源向上支払取組集落（59集落）
- 氷見市では平成29年度現在約70%の集落が活動しています。隣の集落と一緒に取り組むこともできますので、取り組んでいない集落については是非検討をお願いします。書類作成等でお困りの場合は、土地改良区までご相談ください。

多面的支払交付金の詳細については氷見市または土地改良区までお問合せ下さい。

氷見市（農林畜産課） TEL：74-8086 氷見市土地改良区 TEL：91-0083

補給水の使用期間

国営総合灌漑排水事業の補給水（五位ダムからの水）の使用期間は、毎年4月26日から9月5日までです。使用期間外での使用は管路に悪影響を及ぼします。
施設の不具合、空気弁からの溢水等を発見されたときは、管理課（91-0083）までご連絡ください。

県単独農業農村整備事業(直営施工)の事例紹介

直営施工とは？

富山県の補助事業の一つで、工事を業者による請負施工ではなく、集落が主体となって行うものです。材料調達、労務、書類整理を集落で行う必要があります。

※直営施工の利点及び効果…①施工業者への諸経費が発生しないため、工事費を削減することが出来ます。
②地域財産である土地改良施設を受益者で施工するため、維持管理の意識が向上します。

地区：指崎 事業費：270万円 工事概要：連結型ベンチフリューム250型 L=167.0m

◎沈下や破損が発生していたフリュームを地元自治会にて施工し、更新しました。



着工前



竣工



重機を操作し掘削しています



コンクリートを打設しています



フリュームの設置と調整をしています

※請負施工(土木業者等に発注)でも事業の申請は可能です。

地区：神代 事業費：350万円 工事概要：連動ベベル型巻上機,スピンドル(L=2,150),操作盤他 1式

◎取水水門の部品取替を行いました。戸当りや扉体を含めた全体更新も可能です。



着工前



竣工

土地改良施設の補修・改修等については有利な補助事業を活用出来る場合もございますので、管理課(91-0083)までご相談ください。

組合員の皆様へ

賦課金について

種類	単価	納期※3
経常賦課金（氷見市の田）※1	1級地1,000円/10a（ほ場整備実施済）	11月末日
	2級地 500円/10a（ほ場整備未実施）	
国・県営事業賦課金 （五位ダムからの用水受益）	事業賦課金7,800円/10a （1期と2期2回に分けて納入）※2 （平成4年度～平成29年度まで）	1期：6月末日 2期：11月末日
	維持管理賦課金2,000円/10a	6月末日
十二町瀧沿岸管理区維持管理賦課金 （十二町瀧排水機場の受益）	1級地3,200円/10a	1期：5月末日
	2級地 300円/10a	2期：8月末日

※1：賦課金に関するお問い合わせは、管理課賦課係 ☎91-0083 までお願い致します。

※2：国・県営事業の事業賦課金（7.8円/m²）は、今年度が最終年度です。

※3：納期が休日の場合は、金融機関の翌営業日となります。

賦課金納付について

- ① 口座振替は氷見市農協のみの対応となっております。
- ② 納入期限が口座振替日となります。
- ③ 氷見市農協窓口で納入する場合手数料は必要ありませんが、他金融機関から振り込みされる場合には手数料は組合員様のご負担となります。

農地を転用する際は

- 農地を農業以外の目的に使用するときには農地転用の手続きを行い、受益から除外する必要があります。
※無断転用は農地法により罰せられます。
- 転用予定地が国・県営かんがい排水事業の受益地であるときは、転用決済金を氷見市土地改良区に支払う義務があります。（土地改良区法第42条第2項）

公共事業（道路、公園、河川、建物等）の用地として転用される際にも上記の手続きが必要となりますので、事業主と十分話し合い、手続きに疑義が生じないようお願い致します。

金額等は、管理課（91-0083）までお問い合わせください。

決済金とは？

農地を転用することで、残存農地の組合員に対して負担が増えないようにするためのお金です。

こんな時には、必ず届出をしてください。

- 組合員が死去された場合
- 農地を売買・贈与・交換・相続・耕作の移動等をした場合
- 農業者年金受給のため経営移譲した場合
- 住所や組合員名を変更した場合
- 公共事業等で田が用地買収された場合
- 農地転用した場合 等

届出用紙は
事務局にあります

